# 令和4年度　皿倉小学校学校経営方針

<R3教育活動の成果>
・安心安全な学校生活への取組
・教育内容の発信
・教育活動の工夫
・業務改善（振替の確実な取得）

## 学校教育目標

**わくわく　いきいき　笑顔輝く皿倉小**
**～思いやりの心をもち、自ら学び、**
**たくましく生きる「皿倉っ子」の育成～**

<今年度の課題>
・不登校児童への対応
・特別な支援を要する家庭への対応
・学力、体力向上
・教師の指導力向上
・業務改善

## 目指す学校像

・事故等の未然防止に努め、子どもたちへの安全が十分に確保できている学校
・信頼し合い、励まし合い、心の温かさが実感でき、勉学に職務に励む学校
・探究心に満ち、子どもも教師も育つ学校
・地域と支えあう学校

## 目指す子ども像

・自ら学び考える子ども
（聞く・書く・話し伝える）
・思いやりの心を持った子ども
（笑顔で・仲良く・優しく）
・心身共に健康な子ども
（外で元気に遊ぶ・頑張り抜く）

## 目指す教師像

・子ども一人一人と心の通った学級経営を目指す、愛情豊かな教師。
・一時間の指導を大切にし、子どもと共に活動し、学び合う教師。
・「チーム皿倉（尾倉中校区）」として協調の心を持ち、相互に支えあう教師。
・公私を分け、市民の期待に応える教師

## 今年度テーマ「認め合う・支えあう・伸びあう」

## 4つの重点目標及び具体的な方策

### 1、学力体力の向上

・学び方等の分析による個別最適化を目指す指導
・一時間の学びの蓄積が学力となる。一時間の学習は、まとめ→振り返りまで行う。記述と話合い活動の設定→学力の向上に結び付けていく。（主題研修との関連）
・一人一人にめあてがあり、運動量が豊富な体育の学習。
・健やかな生活習慣を育む学校生活における指導の徹底

### 2、豊かな心の育ち

・あいさつ・チャイム席（時間を守る）・黙働を意識・徹底。
・道徳の指導時間の確保。「親切・思いやり」を重点項目。
・「北九州市子どもつながりプログラム」を系統的に活用。
・「いじめアンケート」の実施と把握・活用。
・家庭との連絡を密に。2 日連続欠席したときは家庭訪問。
・児童の成長を認め発信する

### 3、学校組織の充実

・「チーム皿倉（尾倉中校区）」としての意識
「一人にさせない学校体制づくり」（市教委）
・管理職への「報告・連絡・相談」の徹底
・生徒指導と保護者対応は「さ・し・す・せ・そ」
・関係機関と連携した児童や保護者への対応
・養護教諭・栄養教諭が中心となり、全職員による食物アレルギー児童の把握と適切な対応
・効果的な予算執行と施設管理
・教育公務員として市民への職責を果たす意識の高揚

### 4、指導力の向上

・小中一貫教育モデル校としての共同研究（主題研究）
・若年教師の指導力向上
・デジタル教科書・ドリルアプリなど ICT 機器の積極的な活用
・確かな分析に基づく根拠のある指導や支援の実施
・学習指導要領を準拠した丁寧な指導・多様な指導
・地域資源を生かした指導の工夫
・関係機関の効果的活用

## 新しい取組

・学校予算（市費）の効果的活用
・地域との連携による各種行事への参加及び協力
・保健室の効果的活用と情報発信

## 留意すること

・業務内容に応じた勤務時間の見直し
・信用失墜行為の禁止（体罰・飲酒運転・個人情報の漏洩）
・机上や持ち物の整理が危機管理につながる
（児童・職員の怪我や事故などの防止）
・児童や家庭の状況等個人情報への配慮・守秘義務の徹底